

# 磐中正新報

發行日毎月一回 一日發行  
定價 郵税共 一部金十錢  
廣告料普通面拾三文字一行  
一回五拾錢 場所指定十錢増  
印刷所 安澤榮作  
編輯人 安澤榮作  
發行所 福島縣平野郡城跡四  
磐中正新報社

## 皇軍の連戦連勝に感激 戦捷祈願に梵鐘奉納

### 川口市の小川馬吉氏が

埼玉縣川口市壽町小川鑄物工場主小川馬助氏は現下の時局に感ずる所あり同氏の菩提寺同市真言宗智山派最勝院へ大梵鐘の奉納を發願の國家の隆盛と皇軍の連戦連勝を祈り併せて戦死者の冥福を祈る由である、此の發願と同時に奉納の梵鐘の鑄造方を四五の同業者に見積りを徴せしに何れも小川氏の豫想に反したが獨り平市の鑄造工場主工藤源吉氏の見積が他の同業者より數割の高價なるに着眼した小川氏は工藤氏の詳細な説明に依り遂に工藤工場で鑄造することになった

小川氏は元機械物師であつたが非常に發明心に富む氏は台所の經濟と燃料の節約に關心を持ち多年人知れず苦心研究の結果愈々完成したのが今飛ぶ鳥の勢で近縣は勿論關西、四國、八州、北海道、台灣、滿州等より注文利到鑄造に五十數名の工場員を督勵し眼を廻してゐるのが事實特許の改良風呂釜である此れが日用品鑄造に轉じた動機である、氏は微々たる一機械物師であつたが現在の日用品鑄物に轉向後は數十萬の産をなし五十數名の工場員は殆んど一家族の如く工場員の家族中に吉凶は勿論疾病其他には痒き所に手の届く程の親切である、又

## 東京大相撲

### 武藏山一行來平

財團法人福島縣聯合保護道會、財團法人大日本教化會では免因保護の事業に要する資金造成のため大日本相撲協會の奉仕で福島、郡山、平の三ヶ所を選び同協會出羽の海組の精銳横綱武藏山一行約二百名を招き来る十一日十二日の二日間當市八幡小路舊警中

## 本縣三市の戸別割と

### 平市の戸別割對照

#### 最近市制の栃木と釜石

市町村の特出戸割賦課總額の大半に於て經常豫算の四分の一に當り市町村税収入總高の半額が普通であるから此の目安の上下に於て其の市町村の財政經濟の或る程度までを窺ふことが出来る譯であつて殊に特戸割の右目安の高低動態は其の市町村經營の苦樂を一層深く察知し得るものである試みに石城郡昨年の各町村稅總額を上ぐれば八十四万七千九百四十六圓で内特別戸割は四十五萬一千六百二十九圓にして豫算の總額は百九十七萬三千四百圓であつた此の豫算の上より見る今十二年度

## イワキヤ洋品店

小間物化粧品商  
平才樋小路

## 八幡神社の祭典に

### 出征軍人諸士の爲めに

九月十五日縣社八幡神社の例祭に午前十時より平軍友會では會員全部列席の上出征軍人諸士の武運長久祈願祭を行つたが折柄の晴快に恵まれ參拜者數萬に達し非常な雜沓を極めた、尙祈願祭に平軍友會長山崎清三氏の出征軍人諸士に送つた慰問の辭は左の如し

## 慰問の辭

茲に平軍友會は赫々たる武勳に輝く我親愛なる出征軍人諸士の爲めに今日の縣社八幡宮の祭禮の佳辰をとし神靈新なる大前に於て諸士の武運長久祈願祭を行ふに當り御家族を通して親しく慰問の辭を述べることを得ますのは私の最欣幸とする所でありませぬ、  
願ふに近次帝國を繞る國際情勢は愈々混沌として悪化の傾向を辿り東亞の風雲更に新たなるものがありまして先般突如として支那事變の勃發を見而かも事態は益々擴大して未曾有の一大

## 軍事郵便物

内地から戦地の將兵に差出す軍事郵便物は一般郵便物と同様有料で(軍事郵便)と朱書すること、不足未納の郵便物は取扱はぬ

## 差出人の心得

戦地の將兵が待つてゐるのは故國の便りである、仙台通信局管内で毎日六萬通の通信を

## 出征軍人 各位

山崎清三 縣社八幡神社前に於て平軍友會長

## 軍事郵便の

慰問袋は小包となるから中に特定人にあつた通信文を入ると違反になる(小學生等の作文は差支なし)尙小包は轉戦してゐる將兵の手に届くまで相當日數を要するため腐敗、變質、破損等し易きものは入れない様注意を要す

## 軍事郵便爲替

北支、上海、在滿將兵軍屬等に送金する場合は内國爲替と同様、小爲替または通常爲替證書を手に紙に入れて軍事郵便にして差出せばよい、但し北支、上海方面へは電信爲替を振出すことは出来ない、

時代の先驅  
對硫酸金ペン  
金ペン同様の書心地  
エリオット  
理想萬年筆  
特約店 マルトモ書店  
電話124・234番

取扱つてゐるが軍事郵便の知識に乏しいため銃後の赤誠が空しく消え去るものが相當あるので主要な取扱ひを列記し

# 祝創刊拾周年「記念號」

陸軍參與官 比佐昌平  
衆議院議員

磐城礦業株式會社  
好間鑛業所  
電話(平)一三三番

日曹礦業株式會社  
好間鑛業所

武藏鐵工所  
所主 遠山稻吉

小田吉治

平市銀行組合

大日本電力平營業所

福島縣町村長會石城支會

富國生命保險相互會社代理店  
米穀商 長瀬富彌  
平市材木町 電話三三三番

山崎合名會社

湯本信用無盡株式會社  
電話四七番

石城郡好間村役場

平藝妓屋組合

石城郡湯本町笠井

野村醫院  
電話一三三番

湯本藝妓屋組合  
湯本溫泉旅館  
湯本料理屋組合

好間軌道株式會社  
山崎佐市郎

田邊機械製作所  
平驛前通り (電話二九四番)  
店主 田邊忠造

久保木商會

古市探掘所  
石城郡赤井村 粘土 古市喜三郎

新妻唯祐

新妻善吉

遠藤心光

鍋田三重

各種美術銅像、梵鐘、機械鑄物  
神佛用品其他一般の鑄造  
平市七丁目

工藤鑄造所  
所主 工藤源吉

平市舊城跡 (電話二七六番)

堅田欽次

川瀨炭礦々主  
川瀨幸治  
石城郡赤井村

平市二丁目

三井自動車部  
電話六八五番

平市堂の前 (電話四一三番)  
平製作所  
西山惠一

內鄉村小島 (電話六九七番)

薄硝子製罐所  
薄源次郎

ツネニ御愛用の御銘茶  
登録商標「金丸園茶舗」  
和洋紙、學校用品、石鹼、墨表、砂糖、干物、雜貨

大屋商店  
店主 根本善吉  
電話一三三番  
明治生命保險代理店

平市紺屋町 電話二二二番  
上原家政婦會  
會長 上原通子

平市三丁目  
丸ほん商店  
電話三五九番

平市大町  
渡邊鐵工所  
渡邊秀之

桐原英純

石川八郎  
職業紹介業  
湯本町天王崎

平市古鍛冶町

木澤常松

時計、眼鏡、萬年筆商  
修繕迅速  
叮嚀親切  
秋山時計店  
平驛前通り

平市紺屋町 (電話四六〇番)

織田材木商店

各國石材美術彫刻

山野邊石材店  
平市紺屋町

磐城セメント特約代理店

釜屋商店  
三井生命保險株式會社代理店  
電話九番 九九番

諸印刷彫刻  
附屬品一式  
方圓堂印房  
平市二丁目 都甲 正三

近盛醸造  
石城郡內鄉村 馬目 太平治

味噌、醬油、ビール、サイダー、罐詰類  
酒 近盛 石井酒店  
平市搔槌小路

神佛葬具一式  
博盛堂 松本幸松  
電話(呼出)五三五番  
平市搔槌小路

平市仲町通り  
萬金物商 山田文一商店  
電話二六二番

平市三丁目  
おかや洋服店  
電話二〇三番

平市四丁目  
鈴木自動車部  
電話二一七番